

2023年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名：モニタリング調査

調査媒体：大気 (pg/m³)

地方公共団体：熊本県

調査地点：熊本県保健環境科学研究所 (宇土市)

調査対象物質	測定値			検出下限値	定量下限値
[1] 総PCB	40			※0.8	※2.4
[1-1] モノクロロビフェニル類	5.0			0.02	0.06
[1-2] ジクロロビフェニル類	18			0.1	0.4
[1-3] トリクロロビフェニル類	9.8			0.1	0.3
[1-4] テトラクロロビフェニル類	4.9			0.2	0.5
[1-4-1] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4'-テトラクロロビフェニル (#77)	tr(0.03)			0.03	0.08
[1-4-2] コプラナーPCBのうち 3,4,4',5'-テトラクロロビフェニル (#81)	nd			0.02	0.04
[1-5] ペンタクロロビフェニル類	1.4			0.1	0.4
[1-5-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4'-ペンタクロロビフェニル (#105)	tr(0.03)			0.02	0.06
[1-5-2] コプラナーPCBのうち 2,3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#114)	nd			0.02	0.05
[1-5-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#118)	0.09			0.03	0.07
[1-5-4] コプラナーPCBのうち 2',3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#123)	nd			0.02	0.06
[1-5-5] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#126)	nd			0.01	0.03
[1-6] ヘキサクロロビフェニル類	0.78			0.05	0.13
[1-6-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル (#156)	nd			0.02	0.06
[1-6-2] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル (#157)	nd			0.01	0.03
[1-6-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル (#167)	nd			0.02	0.06
[1-6-4] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル (#169)	nd			0.02	0.04
[1-7] ヘプタクロロビフェニル類	tr(0.17)			0.08	0.21
[1-7-1] コプラナーPCBのうち 2,2',3,3',4,4',5'-ヘプタクロロビフェニル (#170)	nd			0.03	0.07
[1-7-2] コプラナーPCBのうち 2,2',3,4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (#180)	nd			0.03	0.08
[1-7-3] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (#189)	nd			0.02	0.05
[1-8] オクタクロロビフェニル類	nd			0.09	0.23
[1-9] ノナクロロビフェニル類	nd			0.04	0.10
[1-10] デカクロロビフェニル	nd			0.02	0.06
[2] HCB (ヘキサクロロベンゼン)	94			0.1	0.4
[15] ペルフルオロオクタンスルホン酸 (PFOS)	1.6			0.2	0.5
[16] ペルフルオロオクタナ酸 (PFOA)	7.5			0.2	0.5
[17] ペンタクロロベンゼン	56			0.08	0.21
[21] ヘキサクロロブタ-1,3-ジエン	3,000	3,200	4,700	20	50
[23] 短鎖塩素化パラフィン類	nd			※600	※1,700
[23-1] 塩素化デカン類	tr(80)			40	140
[23-2] 塩素化ウンデカン類	tr(210)			190	550
[23-3] 塩素化ドデカン類	nd			210	630
[23-4] 塩素化トリデカン類	nd			130	400
[25] ペルフルオロヘキサンスルホン酸 (PFHxS)	1.0			0.2	0.5

(注1) tr：検出下限以上定量下限未満

(注2) nd：不検出

(注3) ※：それぞれの同族体ごと、各調査対象物質ごと又は同一アルキル鎖長ごとの合計値